

\*2015年の風景です。違う所もあります。変化も含めてお楽しみ下さい。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47



「アラカワ・アニマル・パーク」2012年完成の壁画。



人が渡れる鉄橋ではなく、電力の通る構らしい。



電車の車両に使う圧力計、計量器等をつくらせる会社の建物です。



六体じゃないけど六地藏。何体あるかな？数えてみて。



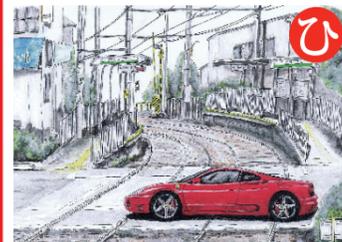
大正時代は王電本社ビル。建物の下を抜けると商店街です。



現在と過去の調和。手前が神社で、向こうがガスタンク。



区内で唯一アーケードのある商店街です。空中散歩もできるとか。



町屋茶場への最寄電停。4月は道路沿いの八重桜が美しい。



建物の奥に悲しげなメロディを奏でた壊れたままのからくり時計あり。



昔は當地稲荷と呼ばれた。足全般的病気が怪我に霊験があるそう。



この辺りは荒川区のコリアン・タウン。藤の大滝はこの近く。



氏神様のほかに弁天様もお祀りしています。お祭りは8月1週目。



「都電おもいで広場」は入場無料（土日祝のみ10-16時）。



区立の遊園地は東京でここだけ。小動物・観覧車あります。



眺望よし。源為朝の山車人形が毎月1日に公開されています。



新渡し跡。昔は隅田川を渡るのに渡し船を使いました。



出世石尊。14世紀からあり、相撲をとる猿の伝説があります。



延命子育て地藏尊、有形民俗文化財。毎月2のつく日に縁日開催。



関東最大の約1km続く織機卸問屋街。普通の人も買えます。



上の高架は古いですが、この電車で成田空港に行けます。



一茶や山頭火の歌碑あり。水琴窟の音も聞いてみてください。



寶蔵院。江戸時代は荒川八十八ヶ所堂場13番札所。



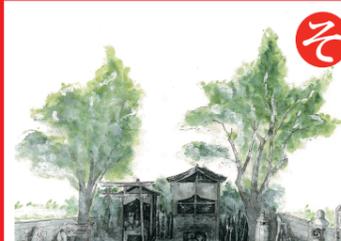
にぎやかで便利な繁華街。最近本屋もこの時計も無くなりました。



神社のお宮の前にある商店街。キャラクターは「お宮ちゃん」。



昔はここに橋があった！？石柱に荒木田新橋の文字が見えます。



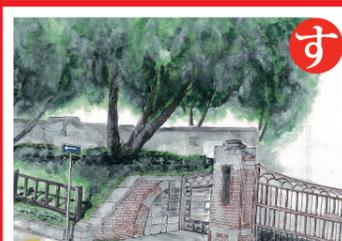
馬の供養のための馬頭観音。隅田川のそばの静かな場所です。



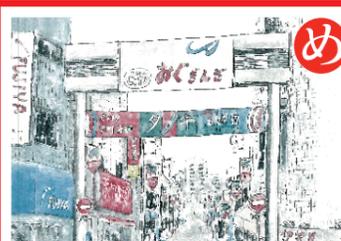
変わった形の交番ですが、見慣れると意外と忘れてるかも。



区内の交通の要衝。昼間は自転車がひっきりなしに走ってます。



国の重要文化財。見学は月水木土日9-17時で要予約03-6458-3940。



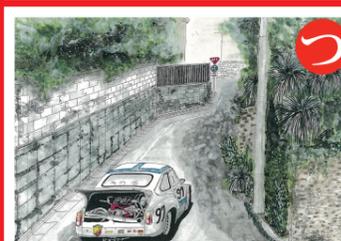
家庭の主婦の力強い味方。美味しいお惣菜がたくさん揃ってます。



熊野神社。承永5（1050）年、源義家の勧請と伝えられます。



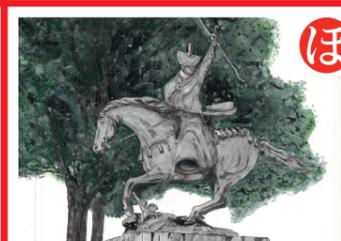
松尾芭蕉が「おくのほそ道」で矢立始めをした地。



西尾久6丁目のジャングル。猛獣はいませんので安心を。



タワーは取り壊されましたが、スカイツリーの見える広い公園。



江戸城を築城した15世紀の武将の銅像。近く道灌山の地名あり。



土蔵はもう残っていません。最後に余ったここ！？



下野国黒羽藩の大間さんの下屋敷跡。松尾芭蕉も訪ねたかも！？



常磐線の踏切のあるところ。カンカン！電車が近く迫る風景。



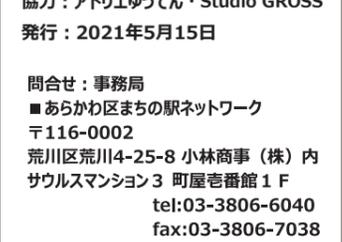
富士山がすっかり見えなくなった富士見坂です。



江戸時代に名主の冠さんがつくった新しい道です。今は商店街。



絵は桃の節句の頃。延暦14（795）年創建。富士塚もあります。



1845年に寺子屋江川堂開始。尾久小学校の前身。本堂でヨガ教室。



この先には子ども服や都電グッズ、駄菓子、たこせんのお店等々。



商店街事務所前に「元気が出るTV」の「たけしの猫招き」あり。



猿田彦神は二ニギの天降りの先導者。交通安全等にご利益。



猫がたくさんいるので有名な「谷中銀座」の入り口です。



昔レンガ工場あり。丸いところは戦時中防空壕だったとか。



2021 復刻版

「あらかわ ここはどこ？クイズラリー」

主催：あらかわ区まちの駅ネットワーク

後援：荒川区

協力：アトリエゆうてん・Studio GROSS

発行：2021年5月15日

問合せ：事務局

■あらかわ区まちの駅ネットワーク

〒116-0002

荒川区荒川4-25-8 小林商事（株）内

サウルスマンション3 町屋番館1F

tel:03-3806-6040

fax:03-3806-7038